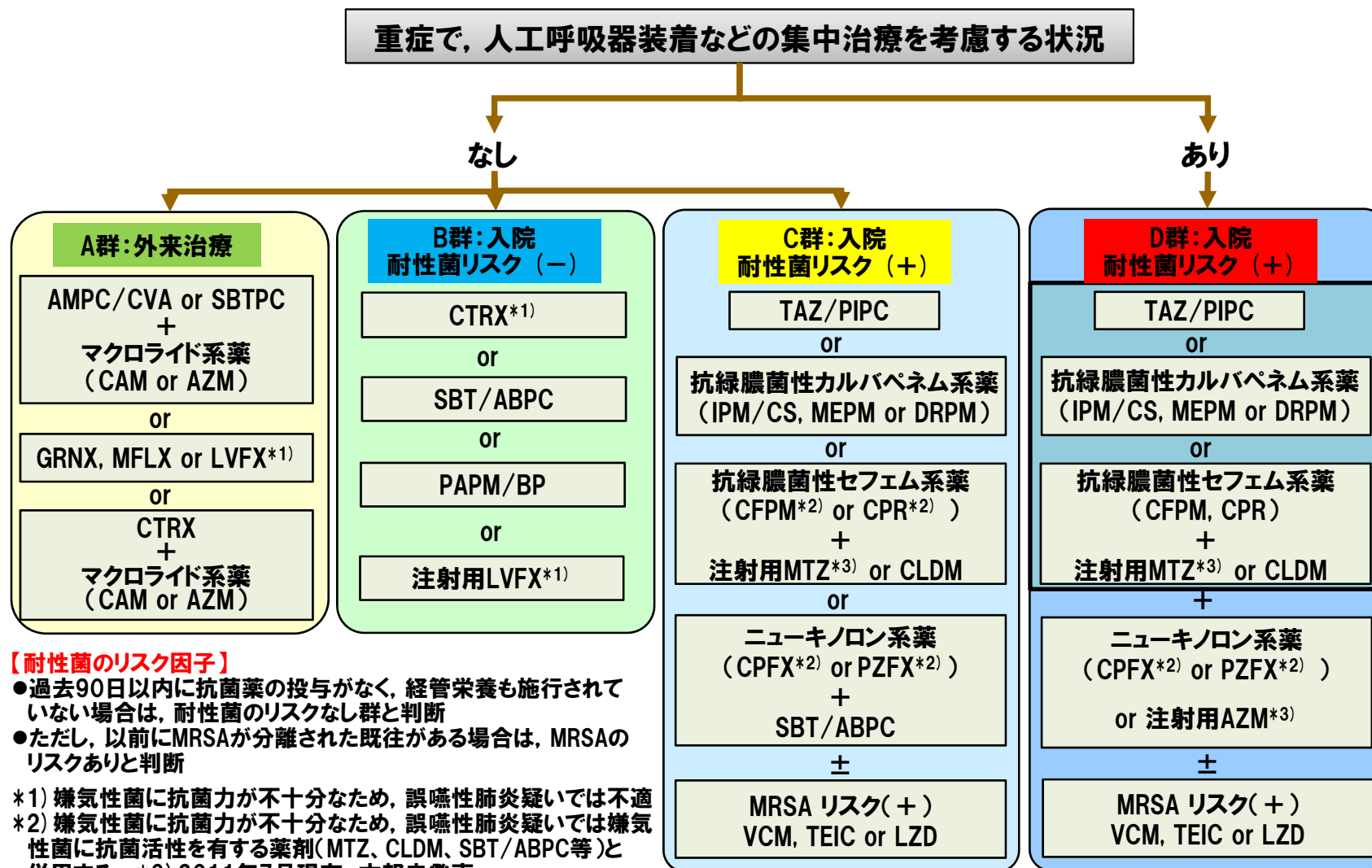


NHCAPのエンピリック治療における抗菌薬の選択



【耐性菌のリスク因子】

- 過去90日以内に抗菌薬の投与がなく、経管栄養も施行されていない場合は、耐性菌のリスクなし群と判断
- ただし、以前にMRSAが分離された既往がある場合は、MRSAのリスクありと判断

*1) 嫌気性菌に抗菌力が不十分のため、誤嚥性肺炎疑いでは不適
 *2) 嫌気性菌に抗菌力が不十分のため、誤嚥性肺炎疑いでは嫌気性菌に抗菌活性を有する薬剤(MTZ、CLDM、SBT/ABPC等)と併用する。*3) 2011年7月現在、本邦未発売